# 子年生まれの皆さんに今年の抱負を伺いました

※住所・氏名・生まれ年と、今年の抱負を掲載しています。

青山ジュニアキッカーズで全国大会をめざします

阿保
福田　徠斗さん
（平成 20 年生まれ）

人とのつながりを大切にして、仕事もプライベートも楽しくしたい

荒木
齋藤　夢華さん
（平成 8 年生まれ）

家族なかよく、健康に過ごしたい

広瀬
西川　理さん
（昭和 23 年生まれ）

千嘉さん
（昭和 59 年生まれ）

悟生さん
（平成 20 年生まれ）

感謝を胸にいろいろなことにチャレンジしたい

小杉
西田　真由さん
（昭和 47 年生まれ）

家族や友人に感謝して元気に働きながら、スポーツを楽しみたい

島ヶ原
山中　比佐雄さん
（昭和 23 年生まれ）

仕事の製陶に限らず、これからもいろいろなことに挑戦していきたい

丸柱
大矢　吏さん
（昭和 35 年生まれ）

健康に気を付け、毎日趣味を楽しみたい

上野
福田　文子さん
（昭和 11 年生まれ）

健康のために散歩を続けて、元気に過ごしたい

真泥
上田　賢二さん
（大正 13 年生まれ）

ご協力いただき、ありがとうございました。皆さんにとって、実り多き１年となりますように……

# 令和2年度 集落営農支援事業補助金の対象事業を募集します

【問い合わせ】農林振興課 ☎22・9713 FAX22・9715 ✉nourin@city.iga.lg.jp

「集落営農」とは、集落を単位として農業生産過程の全部または一部について共同で取り組む組織をいいます。
市では高齢化や後継者不足といった課題解決に取り組む集落営農組織を支援します。

**《補助対象組織》**
次のすべての要件を満たす組織が対象です。
○集落営農活動を行うとともに、集落環境と機能の維持につながる活動を行おうとする組織
○営農拠点が市内にあり、市内で営農を行う組織
○集落内の合意によって組織し、営農活動を継続することができると見込まれる組織
○定款・規約などの定めがあり公正な運営が見込まれる組織

**《補助事業などの内容》**
集落営農の推進に必要な経費
①農業用機械機具購入費助成
②施設の新築・改修費助成
※ラジコン草刈機や農業用ドローンなどスマート農業に関する機械を優先採択します。
※令和2年4月から令和3年3月末日までに実施する事業に限ります。

**《補助金の額または交付率》**
事業費の20%以内
※補助事業などの交付額は、①上限100万円、②上限200万円、下限は①、②とも20万円とし、千円未満は切り捨てます。

**【申請期間】**
1月8日㈬～2月21日㈮ ※必着

**【申請先】**
農林振興課

**【申請書類】**
○伊賀市集落営農支援事業審査申込申請書
○組織の定款・規約・会則など
○組織の前年度の実績報告書・収支報告書
○組織の本年度の事業計画書・収支予算書
○組織の構成員名簿
○集落営農支援事業の導入を検討していることがわかる資料(会議録など)
○見積書・カタログ・設計図など
※申請書と募集要項は、農林振興課にあります。また、市ホームページからもダウンロードできます。

**【審査・選考方法】**
次の項目について書類審査・選考を行います。
①**営農活動** 適切な組織運営や営農活動を行っているか、または行うことが見込まれるか
②**公益的活動** 集落環境・機能の維持に資する活動を行っているか、または行おうとしているか
③**組織設立後の交付実績** 組織設立後当事業の補助金の交付を受けておらず、活動支援を特に必要としているか
④**過去5年間の交付実績** 過去5年間の交付実績がない(少ない)組織か
⑤**積極性** 市や地域が実施する事業、イベントなどに積極的に参加しているか、または参加する意思があるか
⑥**開放性** 当該組織に加入を希望する人に門戸を広く開いているか
※③、④の交付実績とは過去に市が実施した類似の機械など購入助成事業のことをいいます。

**【交付組織の決定】**
交付組織は、予算の範囲内で決定し、今年度内に文書で通知します。